

# ながぬま



## 大豆収穫作業

— 29区 近藤 克憲さん ほ場 —

# JAながめま青年部 収穫祭を開催!!

10月5日・6日の両日、北広島市「くるるの杜」にて収穫祭を開催しました。青年部員が生産した約25種類の野菜や新米などを販売し、大きな買い物袋やかごを下げた人でにぎわい、会場では長沼産大豆を100%使用した青年部オリジナルの豆腐「誉とうふ」も販売しました。

また、同施設の農村レストランでは、青年部が収穫祭で販売している野菜や「誉とうふ」を使用してもらい、レストランの利用者も味わいました。

収穫祭前、織田真部長は「長沼町を知らない人にも、長沼町や町内の農産物の良さをこの収穫祭を通して知ってほしい」とあいさつしました。

柴田知浩実行委員長は「例年秋の収穫祭は長沼町内で行ってきしたが、今年は趣向を変え、町外で例年とは異なる形で開催したところ、多くの来場者に恵まれ、成功を収めることができました。」と述べました。

収穫祭風景



収穫祭風景



豆腐販売風景



農村レストラン  
誉とうふ



# 農協法公布記念日にあたって



北海道農業協同組合中央会  
代表理事会長 樽井 功

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で77年を迎えました。戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

近年の農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増し、世界的な気候変動による猛暑や豪雨などによる各作物の収量および品質の低下、国際的な食料需給事情の変化や急激な円安の進行による生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を与えております。

本年は、農政の憲法とも言われる食料・農業・農村基本法が改正され、国民一人一人の食料安全保障の確保と環境と調和のとれた食料システムが基本理念として位置付けられるなど、世界の食料需給の不安定化による輸入リスクの増大、環境問題等を踏

まえた内容となっております。日本の農政は大きな転換点を迎えております。

かかる状況のもと、本年は3年に1度のJA北海道大会が開催され、将来ビジョンである「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」をひとを育み、ひとと歩むが上程されます。

組合員・JA・連合会・中央会が各々の役割を再認識し、一丸となって大会議案を着実に実践していくことが社会からの要請に応えることにもなります。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることを誓い申し上げます。農協法公布記念日にあたってのメッセージといたします。

## 子実用ともろこし研究会 現地研修会

9月25日、子実用ともろこし研究会の現地研修が25区東山会長ほ場で開催され生産者、関係者合わせて33名が参加されました。

普及センター古館係長を講師に招き収穫適期の判断方法や乾燥方法、収穫後の後作を見据えた残渣処理例について説明いただきました。



また、米穀畜産課より農協出荷時の流れについても説明を行いました。子実用ともろこしの収穫は10月中旬から開始となります。



## 販売部 種子馬鈴薯 共選開始

10月14日、種子馬鈴薯の共選作業が始まりました。本年度の作付面積は約33haで生産者16戸が植物防疫検査に合格した健全な種子馬鈴薯を全国に出荷しています。

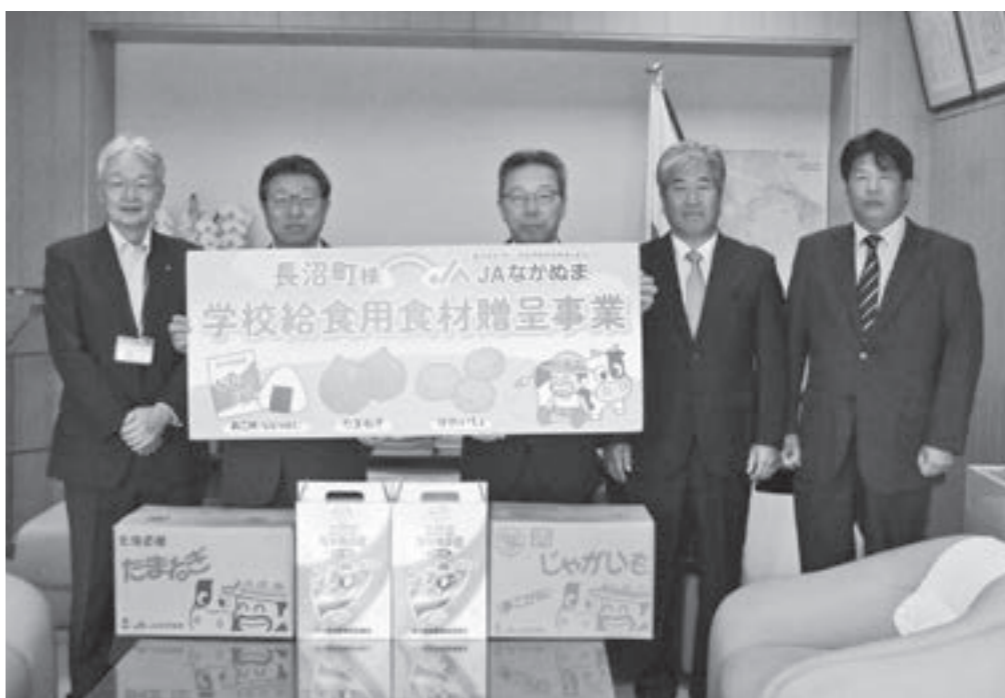


## 学校給食農産物贈呈式

10月15日、長沼町役場町長室において、学校給食用の新米ななつぼし500kg、新玉葱200kg、新じゃがいも200kgの贈呈式が行われました。

岩崎常務理事から齋藤町長へ、日頃より農業に対するご支援・ご協力に感謝を申し上げ、農産物の生育や集荷状況について説明し、「本年も、安全で美味しい米、玉葱、じゃがいもが生産されたので、学校給食を通じ児童や生徒の皆様にご場産食材をたくさん食べていただきたい」と言葉を述べ贈呈いたしました。

齋藤町長より「近年の天候の偏りによって大変ご苦労された年となりました。生産者のご努力に心から敬意を表します。学校給食では年間通じ、約25%の長沼産農産物を使わせていただいております、毎日約800食



右から キタアカリ部会 阿達部会長  
長沼町玉葱生産組合 真田組会長  
JAながめま 岩崎常務理事  
長沼町 齋藤町長  
長沼町 間嶋教育長

に長沼産の農産物が使用されており、引き続き長沼町の教育振興へのご協力と農業発展をご祈念申し上げます。また、玉葱、じゃがいもについては昨年までは各100kgのところを本年は各200kgを寄贈していただき感謝しております」と謝辞をいただきました。

## 販売部 令和6年産 大豆受入開始

10月15日、令和6年産大豆受入を開始しました。

昨年より4日早いスタートとなり、「トヨムスメ」や「ユキホマレ」などの受入をし、調整・選別を行いました。

今年度は約4000tの受入を計画しており、受入期間は11月上旬まで予定しています。



大豆受入風景



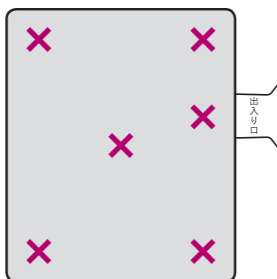
大豆の状態を念入りに調べる仕分け作業

## 長沼町ジャガイモシストセンチュウ対策協議会 からのお知らせ 馬鈴しょ植付ほ場(販売用・家用)の土壌自主検診について

長沼町ジャガイモシストセンチュウ対策協議会では、ジャガイモシストセンチュウ蔓延防止のため土壌検診を実施しております。

ジャガイモシストセンチュウは根に寄生し養分を吸収するため密度が高くなると収穫量が減少し、大きな打撃を受けます。

対策協議会ではジャガイモシストセンチュウの早期発見・蔓延防止のため、馬鈴しょ植付ほ場の土壌自主検診を実施しますので、左図を参考に土壌を採取し提出するようお願いいたします。



・採取土壌は、ほ場の四隅、中央及び出入り口の6か所(×印の付近)から深さ10cmほど穴を掘り合計で1kg程度まで採取してください。

・簡単なほ場図(共済の図面等)を同時に提出してください。

土壌採取に関するお問い合わせまたは提出先は販売部園芸蔬菜課

(080-22228)までお願いします

# 女性部活動報告

## ◆女性部「コスモス部会」

花苗立てコスモス部会では、なぐめ町フラワータウン推進協議会と9月21日に札夕線の花壇の草取り、10月21日に北3号沿いの花壇のかたづけを行いました。6月には長沼町花いっぱい運動で中高生も協力して植えた北3号の花はとも元気に咲いてくれていました。



## ◆フレッシュユミズ部会「たやけ市」初生店

9月28日、フレッシュユミズ部会では長沼町たやけ市に初めて出店しました。青年部収穫祭で好評だった、大豆200gをピツタリ計る「計量チャレンジ」と、自家野菜の販売を行いました。青年部

の「誉とうふ」を景品にした「計量チャレンジ」は、多くの大人や子供がチャレンジしました。また、野菜販売では「ケールや落花生などの珍しい野菜や、同時に行った玉ネギの詰め放題が人気を集めていました。短い時間の中、多くの消費者に喜んでいただき、良い経験ができました。



## ◆空知女性部長会とJA横浜女性部と交流会

10月8日、空知農業会館で空知女性部長会とJA横浜女性部との交流会が行われました。昨年の空知部長研修がきっかけで横浜の皆さんが来道され、グループに分か

れ自己紹介と意見交換会を行い、短い時間でしたがとても有意義な交流ができました。



## ◆浜中漁協女性部と意見交換会

10月18日、女性部役員5名は、異業種交流を行っている浜中漁協女性部との意見交換会のため浜中町を訪れました。浜中漁協上



異業種交流を行っている浜中漁協女性部との意見交換会のため浜中町を訪れました。浜中漁協上

野専務のお話しを伺った後、女性部役員4名と意見交換会を行いました。浜中女性部長の徳光直子さんより「ながめまの米や野菜を女性部や町民が毎年楽しみにしています。この交流は私たちの大切な活動です。」とお言葉をいただきました。その後は、お互いの仕事や生産物の話で盛り上がり、最後に角谷聡美部長より「ながめま産の米や野菜をたくさん購入いただきありがとうございます。」との交流がこれからも長く続き、また直売会が開催できるようになればと思います」と締めくくられました。



## JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

### 「東野ひでき北海道後援会」の取組み

組織内候補者を擁立して臨んできた過去5回の参議院選挙比例区では、各組織等が精力的に取り組んだ結果、候補者は当選を果たしてきたものの、残念ながら選挙の度に大きく得票数を減らしております。

得票数減少の様々な要因はあるものの、前回選挙の総括では（ア）選挙の意義を組織構成員に伝え機運醸成する組織力の低下、（イ）世代交代や情報発信・接点等不足による候補者の認知度の低下、（ウ）職員、組合員や青年部・女性部盟友等への浸透・徹底不足、（エ）事務局体制の脆弱化等が主な要因としてあげられております。

こうした要因と危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが必要不可欠であります。農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

今後、JA役員、組合員、青年部・女性部盟友、関係団体など東野ひでき氏を応援する者の輪を広げていくために、「なかまづくり運動」をはじめ農政学習会の開催、SNSでの発信等を繰り返してまいります。



東野ひでき公式LINEアカウントへの登録はこちらから



### ひできのなかまづくり運動

- 【ひ】…ひとりでも多く!
- 【で】…できることから!
- 【き】…きょうから始めよう!

各々が東野ひでき氏支援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。

読み応えある記事にワクワク

記事活用で楽しくイキイキ

定価 980円 ●普通月号629円 ●特別月号(11月号・12月号)922円 ●12月特別号1,027円

家の光

お申し込みはお近くのJAへ

お申し込みは 営農企画課 Tel 88 - 2232

#### 4. 処理代金

農業用廃ビニール類	28円/kg(消費税別)
農業用廃プラスチック類	40円/kg(消費税別)

※取引口座（クミカンまたは普通貯金）で支払いいただきます。

#### 5. 助成金

- 長沼町より5円/kg以内の助成金が支給されます。（JAも長沼町と同額を助成。）
- 助成金の支払いは、2回目の回収が終了し、年間処理量が確定した後（12月頃）となります。

#### 6. その他

- 経路におきましては、経路図をご確認のうえご走行をお願いいたします。
- ※積雪時は事故防止のため、タイヤチェーンなどの滑り止め装置やスタッドレスタイヤなどの雪道用タイヤの装着をお願いします。
- ※運搬中は、路上への落下防止にご協力をお願いいたします。

### ～廃ビ・廃プラ回収時注意点～

●農業用廃ビニール・廃プラスチックの回収についてはリサイクル業者様のご協力をいただきながら取進めております。

近年、リサイクルする内容については環境規制の強化に伴い、処分場の取扱が厳しくなっており、例年であれば受入していたものも受け入れできないケースが発生しております。

農業者の皆様方には下記について十分確認していただき搬入いただきますようお願いいたします。

#### ～廃ビニール回収時注意点～

- ① 農ビについて  
他のビニール類と処分先が異なるので農ビだけでハウスバンドでまとめる等をしてください。
- ② 農ビ以外のビニールについて  
今回より、フレコンでの受入が可能となりましたが農ビは同梱しないようにしてください。  
また、廃プラに該当する処分品と同梱した場合は廃プラでの回収となります。（処理料金は廃プラスチック料金となります。）
- ③ ラップ類に牧草などが付着している場合は回収できません。

#### ～廃プラスチック回収時注意点～

- ① 塩ビパイプなど長さがあるものは、1m以内に切り分けてください。
- ② 農薬の容器類は必ずキャップを外して水洗いし、乾燥をしてください。  
農薬の瓶をすすいだ時の液体が付着していた場合は、回収できませんので容器内の液体残りや容器を入れたポリ袋内に液体が残らないようにご注意ください。  
透明なビニール袋（穀用ポリ袋など）に入れ、マジックで氏名を記入してください。  
容器が大きい場合は縦に切断（200ℓ容器等）のうえ、洗浄・乾燥をお願いいたします。

**搬出の内容によっては持ち帰りをお願いする場合がありますので皆様のご協力をお願いいたします。**

お問い合わせ先：ながめま農協 営農部 営農企画課 TEL 88-2226

## 令和6年度 第2回 農業用廃プラスチックの回収について

農業用廃プラスチックの処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において、産業廃棄物に指定されており、その処理は農業者自らの責任において適正に処理することが義務付けられています。

#### 1. 受入日程

令和6年11月19日(火)～21日(木)

	ビニール類	プラスチック類	
	19日(火)	20日(水)	21日(木)
午前	17区～31区・市街	25区～31区・市街	9区～16区
午後	1区～16区	17区～24区	1区～8区

#### 2. 受入場所・時間

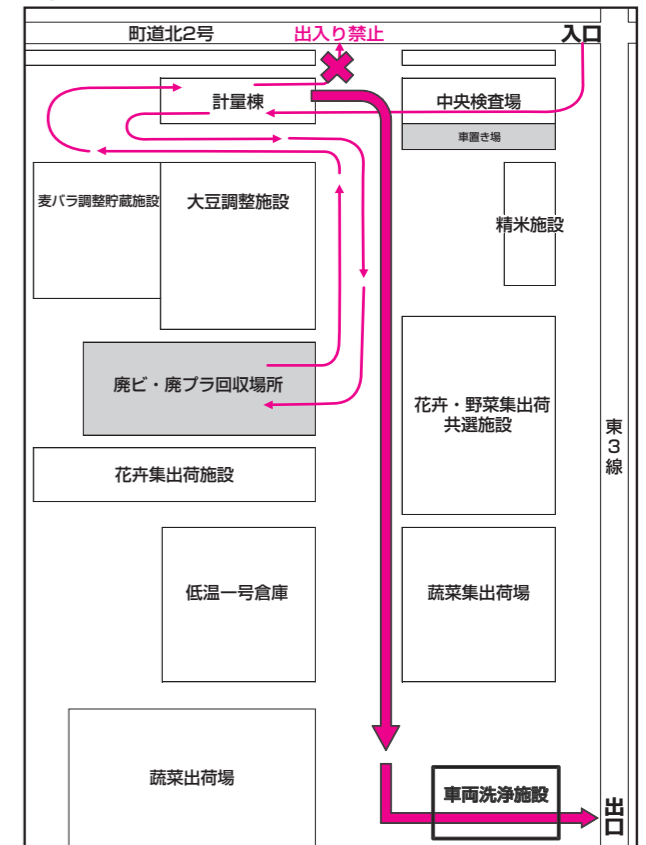
麦バラ調整施設構内（トラック1台毎に回収前と回収後に計2回計量）

- ビニール類▶9:00～11:30、12:30～15:00
- プラスチック類▶9:00～11:30、12:30～15:00

#### 3. 回収物

農業用 廃ビニール類	農ビ（POを除く） <u>（処分先が異なるのでハウスバンド等でまとめて分別して車両に積載してください。）</u> 農ポリ・肥料袋・ラップ・マルチ・灌水チューブ（フレコンに同梱可） <b>※上記以外の物は受入できませんので充分注意願います</b>
農業用 廃プラスチック類	フレコン・農薬容器（必ずキャップを外して水洗いをして乾燥させた状態）・ネット類・糸入りホース・ブルーシート・点滴チューブ・その他農業用廃プラスチック類
回収できない物	ゴム製品・ビン・金属類・ダンボール・木屑・一般家庭ゴミ・発泡スチロール・FRP（繊維強化プラスチック）・※苗箱

#### ＜経路図＞



## ご利用の流れ



農協名 ながぬま農業協同組合  
金融機関コード 3170

## 伝票イメージ

手書きの負荷が軽減

一度に複数件数の  
処理が可能

自宅等で印刷可能

### お問い合わせ先・ご相談

JAながぬま 本所 貯金課  
TEL 0123-88-2224

ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

## 金融部からのお知らせ

お預入れや、お引出などの窓口取引に便利なQR伝票をご活用ください。



## QR伝票作成ツールとは

本サービスは窓口でのお手続きに必要な伝票をご作成いただけるサービスです。伝票作成のデータ入力にご利用いただけるものであり、お手続きが完了するものではありません。

### ■対象のお取引

お預入れ（入金申込書）、お引出し（払戻請求書）、お振替（払戻請求書）、お振込（振込依頼書）、給与振込（振込依頼書）

- POINT 1** **手書きが不要**（※1※2）  
ご自宅・オフィスなどインターネット環境があればお手続きに必要な伝票を作成できます。
- POINT 2** **取引所要時間の短縮**  
事前にお取引伝票を作成いただくことで窓口でのお手続きが簡単・スピーディーになります。
- POINT 3** **一度作成したデータを再利用可能**  
一度作成したデータをお客様のパソコンに保存して、次回ご利用時にアップロードして再利用可能です。

※1：各伝票のお取引日・ご依頼日についてはご記入をお願いします。  
また、入金申込書、払戻請求書については、個人事業主（屋号付きを含む）および個人名義のお口座の場合、おなまえ欄にご署名をお願いします。  
※2：払戻請求書への届印押印は必要です。

詳しくは QR 伝票作成ツールの商品説明ページへ

<https://www.jabank.org/qr-tool/>



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

## 長沼町のトマトを使用したクラフトジン <vegin tomato>

「地元の野菜を生まれ変わらせる」ために生産者も消費者も納得のいく新しい切り口を模索していたところ、酪農学園大学の学生から「野菜でクラフトジンをつくる」というアイデアが発案されました。

国内では前例のないトマトのジンを実現するため、数多くのクラフトジンを手掛ける積丹スピリットに開発を依頼しました。「ジンとトマトの完全な融合」を目指し、新鮮なトマトのおいしさを表現するために何度も試作を重ねております。本商品によって地域経済を活性化させ、未来を担う若い生産者のモチベーションを上げることができればと願っております。

Aコープながめま店にて店頭小売価格税別5,200円で販売。



## 各団体等における 口座振替・引き落としについて

日頃より、金融事業に対しましてご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、金融窓口のご案内になりますが、12月は来店者や取引件数が増加し窓口が混雑することなどから、口座振替や引落としについてはご希望日より前にお手続きいただけますようご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

金融部 貯金課・融資課 TEL 88-2224

## 東野ひでき君を励ます会のご案内

日時 令和6年11月18日(月) 午前9時50分

場所 ながめま農業協同組合 大会議室

謹啓

組合員皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、全国のJAグループの農政組織である全国農政連では、来年夏の参議院選挙に向けて、引き続きJAグループの候補者を擁立することとなり、現在ホクレン代表監事で、JA道北なよろ会長である「東野ひでき」氏が全国JAグループの候補者に決定いたしました。つきましては、今後、地元北海道として支援の輪を広げてまいりたく、本会を開催することといたしましたので、ご多忙中のこととは存じますが、是非ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

謹白

ながめま農業協同組合 代表理事組合長 柴田 佳夫

### 日本農業新聞 電子版が アプリでさらに便利に!

#### 日本農業新聞ニュースアプリ

最新のニュースはトップに大きく掲載されます。読み込み速度も速く、読みたい記事にすぐにアクセスできます。

お知らせなどを速報などをプッシュ通知でお知らせします。

カテゴリメニューがスワイプで簡単に選択できます。長押し+スライドで読みたい順に並び替えもできます。

カテゴリ記事に簡単にアクセス

その日の記事をすぐにチェック

動画で操作方法など説明  
アプリへのログイン方法や特長など、詳しい説明をご覧ください。

アプリをダウンロードする  
日本農業新聞公式ウェブサイトからダウンロードにお申し込みいただけます。

お問い合わせ  
日本農業新聞 電子版事務局 dkanri@agrnews.co.jp

※ アプリのダウンロードには「Apple ID」または「Googleアカウント」が必要となります。 ※ App StoreはApple Inc.のサービスマークです。 ※ AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。



地域農業の担い手、  
JA青年組織盟友を  
応援する雑誌



年2回の別冊付録は一つのテーマを掘り下げ、  
わかりやすく解説

お問い合わせ 営農企画課 TEL 88-2232

# 01 暮らし

寒く  
なってきました  
00月です

上がったのは  
良いけど  
主食用米の  
価格

作付け  
ぬ  
来年度の

先が読めない  
作柄が悪くて  
もっと上がるのか  
作柄がよくなるのか  
主食用米の  
価格が下がるのか  
作付けが過剰で

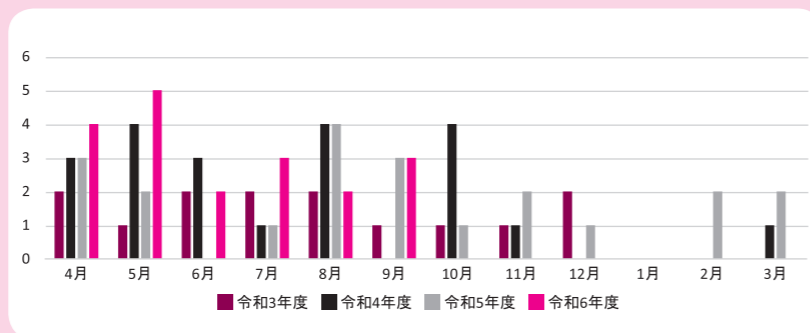
## 農作業事故に注意!

町内では、令和6年4月から9月末までに15件の農作業事故が発生しています。

また、道内の農作業中の死亡事故が今年4月から9月末までに9件発生し、全てが農業機械によるものです。農作業は、一瞬の気の緩みが重大な事故を招く危険性があります。収穫作業や選別作業、出荷作業、機械整備など、周囲の安全を確認し安全に作業を進めましょう。また、日没が早まりますので、トラクターなどの移動時は、照明を早めに点灯し交通事故等に注意しましょう。



町内の月別農作業事故発生状況



## 資材センターより

## コンバイン刈刃格納研磨のお知らせ

稲刈りが終わったら、来年に備えて刃を研ぎませんか？  
冬の内に丁寧な仕事をして十分錆止めをして保管いたします。

### 《特典》

1. 工賃 **15%** 引き
2. 来年の6月迄お預りします
3. お支払いは来年の7月下旬です
4. 格納研磨の受付期限は12月末日です

### 研磨工賃 (税込)

	従来品	新型(Wアクション)
2条刈	5,500円	—
3条刈	7,700円	11,000円
4条刈	9,900円	13,200円
5条刈	—	15,400円
6条刈	—	18,700円

JA ながめま ●本所 資材センター TEL 88-2407  
●北長沼支所 TEL 89-2034



農業者だけの特権です。

| 知って得する!! |

# 農業者年金 オンラインセミナー

参加費無料  
事前登録制

～ほったらかし・低リスク投資で老後の資産形成  
節税対策にも活用できる～

本セミナーでは、農業者年金の資産運用の特徴や節税対策への活用方法などを解説します。また、セミナー中は、リアルタイムで質問も受け付けます。  
農業者年金や投資・運用などにご興味がある農業者の方は、この機会に是非ご参加ください!!



特にこんな農業者にオススメです!

1. 農業者年金って聞いたことがあるけど、内容がよくわからない方
2. 投資を始めたけれど、運用商品の選択が難しいと感じている方
3. 有効な節税対策の方法をお探し中の方

## 開催日時

令和6年12月11日(水) 15:00-16:00  
JAながめま 本所 2階 第1会議室

※1 Webでのオンライン開催(Zoomを使用)となります。  
※2 災害等の状況によっては、セミナー内容の変更又は中止させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 講師

株式会社 GSTELLA ENTERPRISE  
代表取締役 堀口 浩

32年間在籍した(一社)岐阜県農業会議で、農地制度、経営対策及び農業者年金等の各種事業、農業法人協会等農業経営者組織の運営を担当。その後、独立。これまでの知見を活かし、現在は農業経営に関するアドバイスや各種講演を行うなど幅広く活躍中。  
平成18年5月 AFP(日本FP協会)  
平成20年5月 経営者専門相談員(全国農業会議所)  
平成22年5月 農地専門相談員(全国農業会議所)  
令和6年5月(株)GSTELLA ENTERPRISE 設立  
(主な著書(編集協力))「農業法人の設立」(全国農業会議所)  
「農業法人化マニュアル」(全国農業会議所)  
「よくわかる農家の青色申告」(全国農業会議所)



## お申し込み方法

セミナーへの参加を希望される方は、JAながめま経営相談課までお申し込みください。また、個人での視聴を希望する場合はご相談ください。(Zoomでの視聴となるため、視聴人数に定員がございます)

お申込み ながめま農業協同組合  
金融部 経営相談課  
電話 88-2229 (直通)

お問い合わせ

独立行政法人 農業者年金基金 企画調整室  
☎ 03-3502-3942 (令和6年11月1日まで)  
03-5919-0332 (令和6年11月5日から)  
※事務所移転により、電話番号が変更となります。

農業者年金に関する詳細はHPをご覧ください。

🔍 <https://www.nounen.go.jp/>



## 理事会報告 - 第10回 -

《令和6年10月22日開催》

### [議案]

- 第1号 第2四半期自治監査講評について
- 第2号 「当組合における取引のリスク評価書」について
- 第3号 令和6年7月期ディスクロージャー誌(半期開示)の縦覧について
- 第4号 令和6年度地区懇談会の開催日程について

### [報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 組合員の加入及び脱退の状況について
3. 主要農産物の生育状況について
4. 令和6年産 米受入状況について
5. 野菜・花き市況等について
6. 内部監査報告について((個人情報保護、番号法、情報セキュリティ(全部署)、及び子会社)
7. JA北海道大会の開催について
8. その他

以上、すべての議案について審議し原案どおり承認されました。

### 今月の組合員数 (前月比)

組合員 1,512名(-4)

正組合員 787名(-2)

准組合員 725名(-2)

正組合員戸数 600戸(-2)

## 農協の動き 9/6~10/22

### 9月

6日	職員採用試験(大卒)	於 農 協
7日	長沼分屯基地創立五十二周年記念式典	於 長沼分屯基地
8日	長沼町十八区開基百三十年記念式典	於 18区会館
10日	避難訓練	於 資材センター 本所事務所・Aコープ
12日	ながめま農協年金友の会ゲートボール大会	於 長沼町屋内ゲートボール場
12日	ながめま農協役員OB会総会	於 町 内
13~14日	姉妹都市長沼町物産展	於 岩手県奥州市
14日	長沼まつり友好親善記念長沼町物産展	於 福島県須賀川市
15日	長沼神社例大祭	於 長 沼 神 社

### 10月

1日	職員採用辞令交付	於 農 協
1~2日	内部監査(個人情報保護・情報セキュリティ)	於 各 部 署
4日	無通告監査(子会社)	於 子 会 社
4日	麦・大豆生産流通協議会 大豆委員会	於 農 協
4日	粳バラ施設運営協議会・自主検定委員会	於 農 協
5~6日	青年部収穫祭	於 くるるの杜
7日	ながめまクリーンライス生産協議会「ゆめびりか部会」役員会	於 農 協
11日	農政運動担当役員全道会議	於 札 幌 市
14日	種子馬鈴しょ共選事業開始	於 共 選 場
15日	麦バラ施設 大豆受入開始	於 麦バラ施設
15日	学校給食用農産物贈呈	於 役 場
16日	空知管内農協組合長会議	於 空知農業会館
17~18日	JA全国大会	於 東 京 都
22日	監事会	於 農 協
22日	理事会	於 農 協

販売部 園芸蔬菜課 園芸蔬菜係  
古 市 竜 樹  
栗山町出身  
【趣味・特技】音楽鑑賞  
長沼町で働く人間として、  
長沼農業、長沼町のために  
一生懸命働きたいと思いま  
す。



採用職員  
(令和6年10月1日付)